

平成10年に結婚旅行でハワイに行ったのが、私
が森林などの自然に興味を持つようになったきっ
かけです。それから時間を見つけては、アメリカ
各地のリゾートを回るようになり、映画で見て
憧れていたモニUMENTバレーなど約20か所を訪
れ、大地の雄大さ、素晴らしさに目覚めました。
とくに世界最古の国立公園・イエローストーン
国立公園では、厳しい自然環境のなかで生きてい
るさまざまな動植物の姿や、山火事が起きても消
さずに自然のままにしておくという保全の考え方

緑のエッセイ

などに、いろいろと考えさせられました。
その後、国内の各地でもキャンプをするようにな
って、都内にある家とは別にどこか森林や山の
近くに家が欲しいと思うようになりました。山々
に囲まれた河内平野のまち、大阪府の羽曳野市^{はびきのし}
で生まれ育った私にとって、一番心やすらぐ場所
は緑に囲まれた環境です。5年ほど、国内のあち
こちを旅しながら、どこがいいかと探し続け、最
後にたどりついた富士山麓に木造の家を建てまし
た。

木造にこだわったのは、富士山麓が地域材に
恵まれていることと、人工のものに囲まれている
か、天然のものに囲まれているかで、無意識に安
らぎの度合いが違ってくると感じるからです。も
しろん木だけではなく、石や土など、いろんな天
然なものに囲まれて暮らすのが理想です。とは
いえ、全てが木でなくてはならない、天然のもの
だけでなくてはならないという考え方になってし
まっては、生活の場として窮屈です。そこで富士
山麓の家では、インテリアにプラスチックの家具



(椅子)なども取り入れ、自分の居心地の良い使い
やすい空間で暮らせるように配慮しています。
家づくりは人生最高のイベントです。私は20歳
の時に実家の建て替えで方眼紙に図面を描いてか
ら、家の設計プランを立てるのが大好きになりまし
た。都内の家を建てたときも、メジャーを持ち歩
いてあちこち測って回り、徹夜で次々と設計図を
描きました。もちろん今回の富士山麓の家でも、
方眼紙に200枚くらい設計図を描きました。だ
から家が完成に近づいたときは、もうこれで設計

することができないのかと少し寂しくなり、今度
は家具のデザインを始めることにして、ノート一
冊に家具の設計図を描き、大工さんに渡して作っ
て貰いました。

私はドラマ家ですから、バーチ(カバザクラ)
材のドラムスティックは良くしなるとか、ヒッコ
リー材は割れやすいといった木の特性を知って愛
用してきました。ドラマ家でなくとも、楽器を
やっている人はみんな、木の繊細さや奥深さを
知っているのではないかと思います。全てが同じ

●プロフィール

昭和43年、大阪府生まれ。
平成4年7月、「ジャ乱Q」のドラマーとしてデビュー。「上・京・物語」
、「シングルベッド」、「スルイ女」等のヒット曲により、音楽シーンの最前
線で活躍する。

平成12年12月、「ジャ乱Q」の活動一時凍結・休憩後はバラエティー番
組等に数多く出演し、親しみやすいキャラクターで活躍中。また「ジャ乱
Q」活動中から、作詞家として、多くの作品をバンド内および他のアー
ティストへ提供している。また、アップフロントクリエイトが主催する、
若者たちが里山・里海に集うことを呼びかける運動「SATOYAMA
& SATOUMI movement」にも積極的に参加している。

規格でできている工業製品とは違い、木は原材
料や木を使う作り手の姿を見ることで味わいが
増します。木を使った製品はひとつひとつが個性
を持っていますし、ほかの素材と互いに引き立て
あってくれます。

日本では今、国産材が余っています。木の良
さ、素晴らしさを知って、「国産材を使うのはい
いことだから」と無理をするのではなく、皆が自
分の気持ちの良いバランスを探りながら木を使っ
てほしいと思います。